

茨城県学生ビジネスプランコンテスト2021 最終審査結果

賞	チーム名
最優秀賞（茨城大学長賞）	水戸農業高校農業研究部
株式会社旭物産賞	水戸農業高校農業研究部
株式会社アプリシエイト賞	TUKTUKs
株式会社サザコーヒー賞	HIOKOホールディングス株式会社 HIOKOキッチン
株式会社常陽銀行賞	HIOKOホールディングス株式会社 HIOKOファイナンス
株式会社筑波銀行賞	HIOKOホールディングス株式会社 HIOKOプランニング
株式会社ユーゴー賞	HIOKOホールディングス株式会社 HIOKOファイナンス
関彰商事株式会社賞	Hi Key（ハイキー）
ダイドードリンコ株式会社賞	水戸農業高校農業研究部
東京海上日動火災保険株式会社賞	Vマネージャーズ
水戸ヤクルト販売株式会社賞	Rice Girls
サポーター賞	Rice Girls

茨城県学生ビジネスプランコンテスト2021 最終審査進出プラン紹介



第1部 13:10~14:05

第2部 14:15~15:10

「新たなビジネスのカたち！ 高校生6次化カフェ(奥久慈アーバンキッチン)で 地域コミュニティづくり」

～HIOKOキッチンによる奥久慈
ローカルフードアセットビジネス～

チーム名 HIOKOホールディングス株式会社
HIOKOキッチン

所属／茨城県立常陸大宮高等学校

メンバー
2年 三上 想良
2年 野上 愛
2年 黒澤 徳之伸

プラン概要

市内の空き店舗をリメイクし、高校生の店舗型6次化カフェを運営します。メニューは奥久慈の新鮮な素材(ローカルフード)そして茨城県産のみを使用し、飲食の他、地場野菜や果物の販売等を行い、地域のブランディングとコミュニティを作り、茨城ブランドを発信します。



Ray Arena —スポーツ環境お届けサービス—

チーム名 TUKTUKs

所属／茨城工業高等専門学校国際創造工学科

メンバー
4年 堤 羅馬、4年 金井 駿介
4年 Chantiang Kritin
4年 Juijongrak Sunanta
4年 高橋 翔生

プラン概要

Ray Arenaは、スポーツをしたい方のために、ボール、ラケット、ゴール等の必要なものをお届けするサービスです。また、一緒に体を動かす仲間を探すマッチング機能も兼ね備えています。Ray Arenaの最も大きな特徴は、プロジェクターによってコートを投影することです。大きさや色を自由自在に変えることができるため、あらゆるスポーツのコートを用意できます。光り輝くコートでのスポーツは、非日常的な体験になること間違いなしです！



お米で持続可能な未来へ！

～米麴の魅力を生産者から消費者へ橋渡し～

チーム名 Rice Girls

所属／茨城県立水戸第二高等学校

メンバー
1年 野口 菜楠
1年 鈴木 ちひろ
1年 竹安 遥香
1年 高山 結花

プラン概要

私たちは、米の消費量を少しでも向上させるために、地元で生産されている水戸産コシヒカリを使用して作った加工品「米麴」を材料として、家庭で簡単に作れるレシピを開発し商品化して、レストランやスーパーで販売し、作る人と食べる人の橋渡しをしたいと考えました。そして、地域を活性化し、私たちの未来のための贈り物としてSDGsを身近なものとして捉えてもらうために、私たちは貢献したい!と思っています。



「リアル株式投資ができる 新たな金融教育を学ぶアプリ」

～HIOKOファイナンスによる金融機関と
作るリアル株式学習コンテンツ事業～

チーム名 HIOKOホールディングス株式会社
HIOKOファイナンス

所属／茨城県立常陸大宮高等学校

メンバー
2年 杉山 美歩
2年 廣木 遥斗

プラン概要

来年度から文部科学省主導で金融教育が始まります。今までの模擬の金融教育では得られない、生活実感のあるリアルな株式投資ができるアプリや生涯設計につながる深い学びができる金融教育コンテンツを高校生が金融機関とともに作ります。



「観光立県へ！HIOKO版SDGs型 ワーケーション&サウナ事業」

～ととのう県IBARAKI“景色”と“食”
心のオアシスプランニング～

チーム名 HIOKOホールディングス株式会社
HIOKOプランニング

所属／茨城県立常陸大宮高等学校

メンバー
2年 飛田 輝
2年 杉山 美歩
1年 飛田 海輝

プラン概要

「うどん県」(香川)「おんせん県」(大分)に続く「ととのう県IBARAKI」として茨城の絶景を味わいながらのサウナ・ワーケーション事業です。街が元気になるためには“観光”が必須条件です！国民宿舎と連携し新たな茨城の魅力を発信するビジネス事業です。



規格外廃棄野菜でつくる未来のカたち ～第1弾 イチゴの生パスタでみんなを幸せに～

チーム名 水戸農業高校農業研究部

所属／茨城県立水戸農業高等学校

メンバー
3年 小野瀬 蘭、3年 菊池 綾乃
3年 東野 未空、3年 埴 麗良
2年 大和田 まゆあ、2年 横江 藍

プラン概要

「畑で生まれる“食品ロス”」である規格外廃棄野菜を活用したビジネス。将来「つくる側」になる私たち農業高校生が、活動の第1弾として廃棄されるイチゴを使って近隣のレストランと「イチゴの生パスタ」を共同開発。SDGs目標12「持続可能な消費と生産」の実現を目指す。SDGsを原動力とした地方創生、経済と環境の好循環を創出することで、みんなが幸せになるビジネスモデルの構築を目指している。



～部活が変わる!!部活で変える!!!～

チーム名 Vマネージャーズ

所属／茨城県立勝田高等学校

メンバー
2年 木内 大斗
2年 武田 敬佑
2年 鈴木 大翔
2年 石川 優弥

プラン概要

現在、働き方改革で教職員の部活動の負担が大きくなっているため、外部指導者を活用するという動きが増加しつつあります。しかしそこには、互いに生徒の情報や指導内容を共有することが難しいという課題もあるのです。そこで、それらの部活動に関すること全てを一つのアプリにまとめることで課題解決に繋がり、さらには「部活」をよりよいものに変えることができ、地域の活性化に繋がると考えました。



～食品ロスをなくして win-win-winな世の中へ～

筑波大学地域密着型廃棄予定弁当
デリバリー事業「Hi Key(ハイキー)」

チーム名 Hi Key(ハイキー)

所属／筑波大学情報学群
知識情報・図書館学類

メンバー
3年 筒井 彩華
3年 田貝 奈央

プラン概要

Hi Key(ハイキー)は閉店後破棄してしまうお弁当、お惣菜の食品ロスを解決したい、食費を抑えたい学生、仕事・研究が忙しい一人暮らし社会人向けの食品配達事業を提案する。小売業の店舗が閉店後に廃棄する弁当や惣菜を回収し、必要としている人に配達することにより、Uber Eats、出前館、コンビニエンスストア、20時以降に空いているレストランとは異なり、食品ロスを減らし持続可能な社会を実現する。

